



徳島県内経済概況



平成29年10月

財務省
徳島財務事務所

目 次

総括判断	1
個人消費	2
生産活動	5
雇用情勢	6
設備投資	7
公共事業	7
住宅建設	8
企業倒産	9
消費者物価	9
県内地域経済に関する生の声	10

【利用上の注意等】

※資料の計数等については、一部速報値のものも含まれます。


※計数は、季節調整替え、基準改定、速報の確報化、誤計数の判明等により、過去に遡って訂正される場合があります。

総括判断

県内経済は、緩やかに持ち直しつつある

先行きについては、雇用・所得環境の改善が続き、また、各種政策効果に支えられ、景気が回復していくことが期待される。

ただし、海外経済の不確実性などに留意する必要がある。

項目	前回(29年7月判断)	前回比較	今回(29年10月判断)	総括判断の要点
総括判断	緩やかに持ち直しつつある		緩やかに持ち直しつつある	生産活動は、持ち直しの動きに一服感がみられるものの、個人消費は、緩やかに持ち直しつつあるほか、雇用情勢は、緩やかに改善している。

項目	前回(29年7月判断)	前回比較	今回(29年10月判断)
個人消費	緩やかに持ち直しつつある		緩やかに持ち直しつつある
生産活動	持ち直しの動きに一服感がみられる		持ち直しの動きに一服感がみられる
雇用情勢	緩やかに改善している		緩やかに改善している

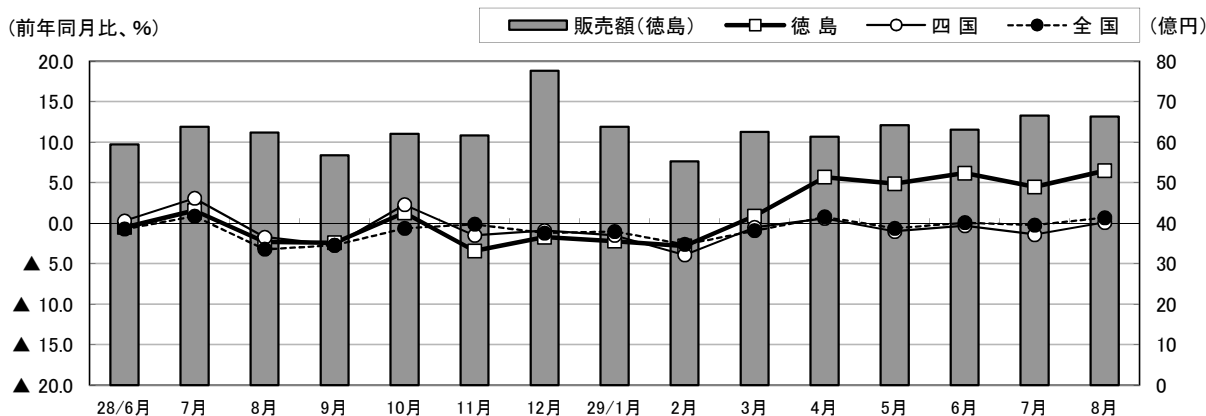
設備投資	29年度は前年度を上回る見通し		29年度は前年度を上回る見通し
公共事業	前年度を下回っている		前年度を下回っている
住宅建設	前年を下回っている		前年を上回っている

(注)29年10月判断は、前回7月判断以降、10月に入ってからの足下の状況までを含めた期間で判断している。

個人消費 緩やかに持ち直しつつある

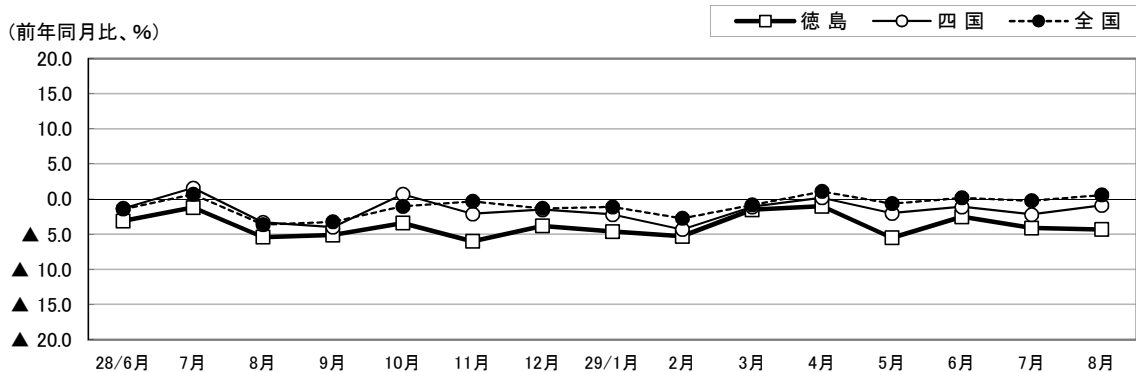
(1) 百貨店・スーパーは、催事、イベント効果などから飲食料品が順調となっているほか、気温の上昇に伴い肌着などの実用衣料や足下では秋物衣料に動きがみられ、衣料品は底堅いものとなっており、全体でも順調に推移している。

★ 百貨店・スーパー販売額（全店ベース）



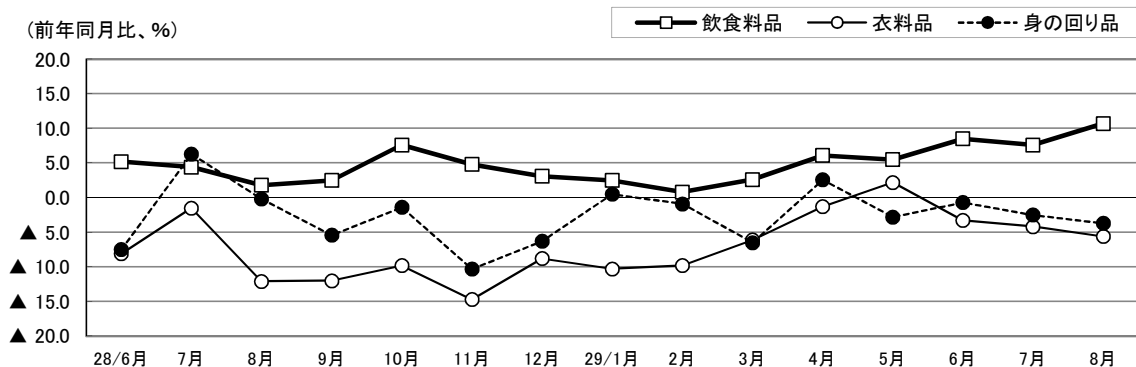
	28/6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	29/1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
徳島	▲0.5	▲1.6	▲2.3	▲2.4	▲1.3	▲3.4	▲1.7	▲2.2	▲2.8	▲0.9	▲5.7	▲4.9	▲6.2	▲4.5	▲6.5
四国	0.3	3.1	▲1.7	▲2.7	2.3	▲1.5	▲0.9	▲1.5	▲3.9	▲0.5	0.6	▲1.0	▲0.3	▲1.4	0.1
全国	▲0.7	0.9	▲3.2	▲2.7	▲0.6	▲0.1	▲1.2	▲1.0	▲2.6	▲0.9	0.8	▲0.6	0.1	▲0.2	0.7
販売額(徳島)	59.5	63.8	62.4	56.8	62.1	61.7	77.7	63.8	55.3	62.6	61.4	64.2	63.1	66.6	66.4
店舗数(徳島)	27	27	27	27	28	28	28	28	28	28	29	29	29	29	30

★ 百貨店・スーパー販売額（既存店ベース）



	28/6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	29/1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
徳島	▲3.1	▲1.2	▲5.4	▲5.1	▲3.4	▲6.0	▲3.8	▲4.6	▲5.3	▲1.5	▲1.0	▲5.5	▲2.5	▲4.1	▲4.3
四国	▲1.3	1.6	▲3.3	▲4.0	0.7	▲2.1	▲1.5	▲2.2	▲4.3	▲1.1	0.2	▲2.0	▲1.1	▲2.2	▲0.9
全国	▲1.4	0.7	▲3.6	▲3.2	▲1.0	▲0.3	▲1.3	▲1.1	▲2.7	▲0.8	1.1	▲0.6	0.2	▲0.2	0.6

★ 商品別販売額前年同月比（全店ベース、徳島）

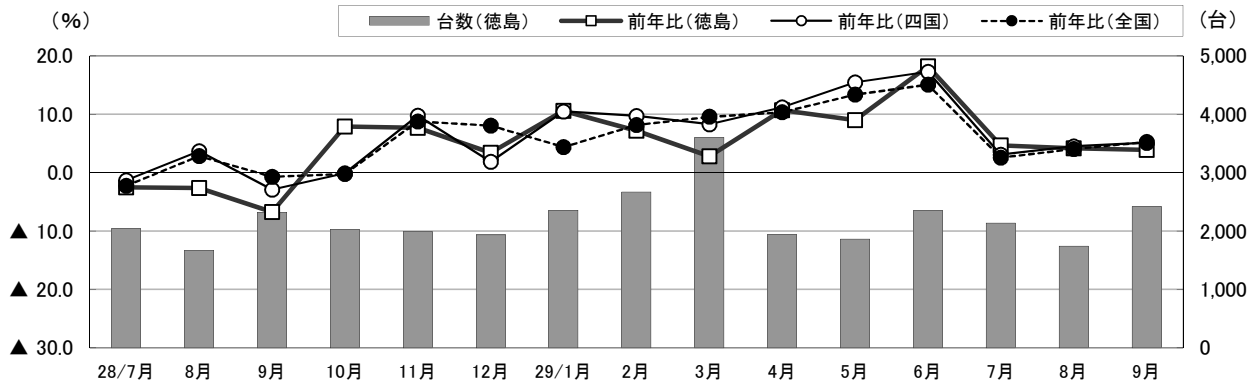


[資料：経済産業省(全国)、四国経済産業局(徳島、四国)]

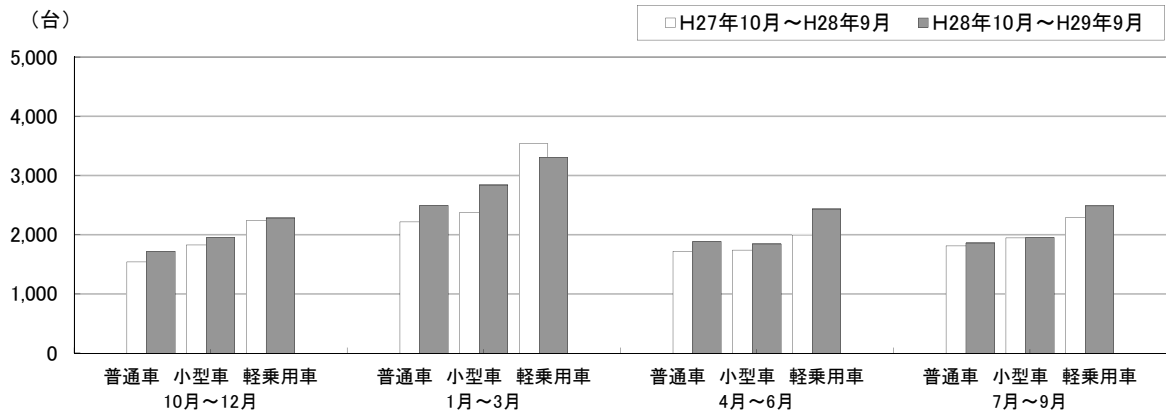
(2) コンビニエンスストアは、台風や天候不順の影響で飲料などが弱い動きとなっているものの、リニューアル発売されためん類やデザート、フライヤー商品に動きがみられる。

(3) 乗用車販売は、小型車で前年並みとなっているものの、普通車、軽乗用車で前年を上回っており、全体でも前年を上回っている。

★乗用車(新車)販売台数



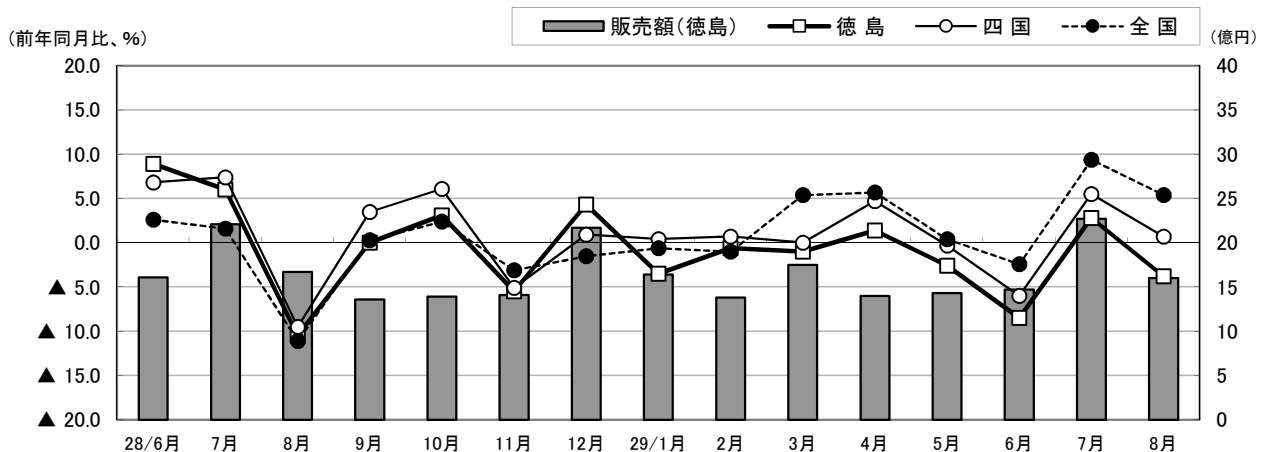
★車種別販売台数(徳島)



[資料:四国運輸局ほか]

(4) 家電販売は、省エネ性能など高機能機種が人気で気温の上昇に伴い白物家電やエアコンに動きがみられるものの、パソコンやブルーレイレコーダーが弱い動きとなっており、全体では前年を下回っている。

★家電販売額(全店ベース)

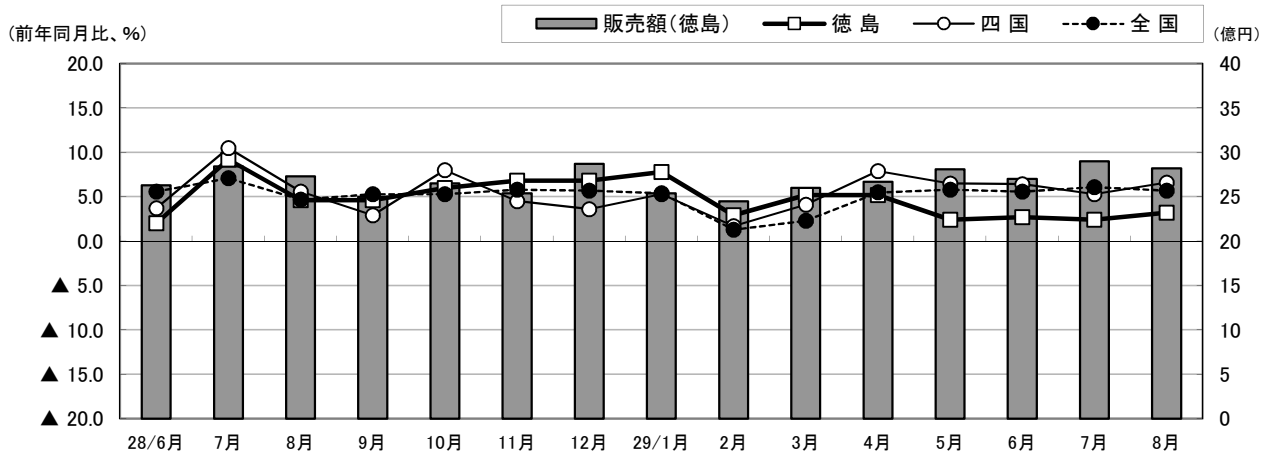


	28/6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	29/1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
徳島	8.9	6.0	▲10.5	0.0	3.1	▲5.5	4.3	▲3.5	▲0.6	▲1.0	1.4	▲2.6	▲8.5	2.8	▲3.8
四国	6.8	7.4	▲9.5	3.5	6.1	▲5.1	0.9	0.4	0.7	▲0.0	4.7	▲0.3	▲6.0	5.5	0.7
全国	2.6	1.6	▲11.1	0.3	2.4	▲3.1	▲1.5	▲0.6	▲1.0	5.4	5.7	0.4	▲2.4	9.4	5.4
販売額(徳島)	16.1	22.1	16.7	13.6	13.9	14.1	21.7	16.4	13.8	17.5	14.0	14.3	14.7	22.7	16.0
店舗数(徳島)	18	18	18	18	18	18	17	17	17	17	17	17	17	17	17

[資料:経済産業省(全国)、四国経済産業局(徳島、四国)]

(5) ドラッグストア販売は、気温の上昇に伴い制汗剤などの化粧品や値頃感のある食料品や日用品に動きがみられ、前年を上回っているほか、ホームセンターは、他の専門店との競争が激しいものの、気温の上昇に伴って扇風機などの季節商品、除草剤などの園芸用品に動きがみられ、全体では前年並みとなっている。

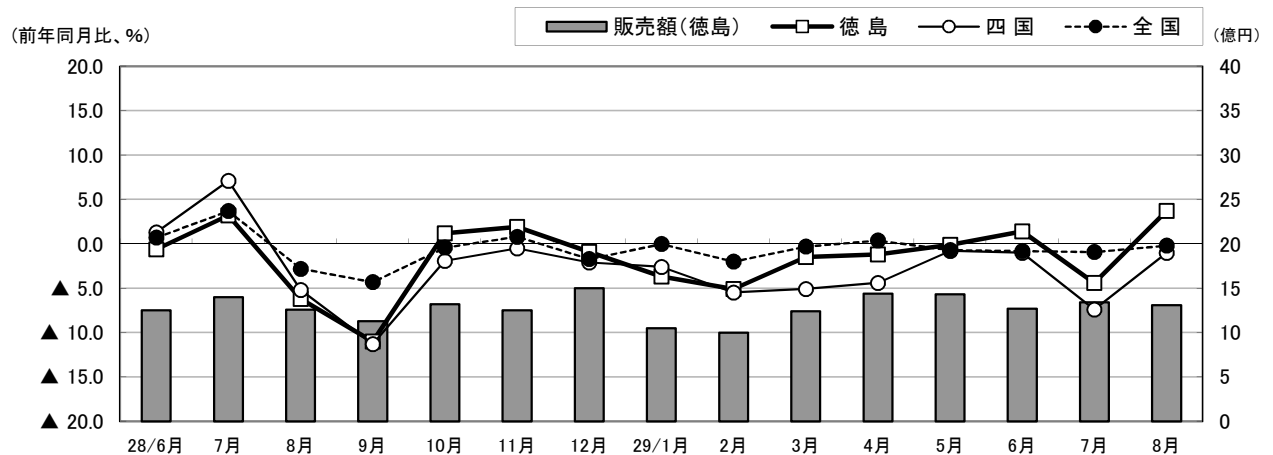
★ドラッグストア販売額（全店ベース）



	28/6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	29/1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
徳島	2.0	9.2	4.6	4.6	6.0	6.8	6.8	7.8	2.9	5.2	5.2	2.4	2.7	2.4	3.2
四国	3.7	10.5	5.6	2.9	8.0	4.5	3.6	5.3	1.7	4.1	7.9	6.5	6.4	5.3	6.6
全国	5.6	7.1	4.7	5.3	5.3	5.8	5.7	5.4	1.3	2.3	5.5	5.8	5.6	6.1	5.7
販売額(徳島)	26.3	28.4	27.3	25.0	26.5	25.4	28.7	25.4	24.5	26.0	26.7	28.1	27.0	29.0	28.2
店舗数(徳島)	68	68	68	69	70	71	71	71	70	70	68	69	70	71	71

[資料：経済産業省(全国)、四国経済産業局(徳島、四国)]

★ホームセンター販売額（全店ベース）



	28/6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	29/1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
徳島	▲0.6	3.2	▲6.2	▲11.0	1.2	1.9	▲0.9	▲3.7	▲5.1	▲1.5	▲1.2	▲0.1	1.4	▲4.4	3.7
四国	1.3	7.1	▲5.2	▲11.3	▲1.9	▲0.5	▲2.1	▲2.6	▲5.5	▲5.1	▲4.4	▲0.8	▲1.0	▲7.4	▲1.0
全国	0.7	3.7	▲2.8	▲4.3	▲0.4	0.8	▲1.7	0.0	▲2.0	▲0.3	0.4	▲0.7	▲0.8	▲0.9	▲0.2
販売額(徳島)	12.5	14.0	12.6	11.3	13.2	12.5	15.0	10.5	10.0	12.4	14.4	14.3	12.7	13.4	13.1
店舗数(徳島)	39	39	39	39	40	40	40	39	39	40	40	40	40	40	41

[資料：経済産業省(全国)、四国経済産業局(徳島、四国)]

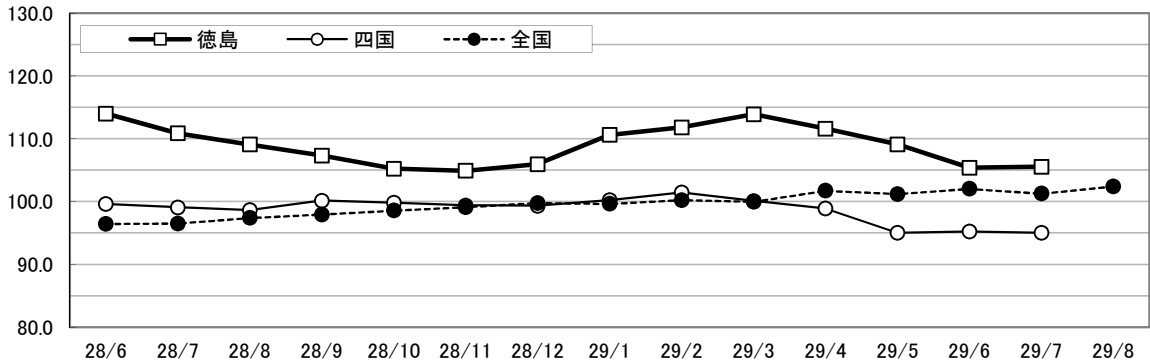
(6) 主要観光地の入り込み状況は、逆打ち遍路の影響の反動で一部前年を下回るものの、おおむね天候に恵まれ、台湾、香港、欧米等、外国人観光客の増加などから、全体として前年を上回っている。

(7) 旅行は、国内旅行では関東圏、北海道や近場の日帰りツアー、海外旅行では定番のグアム、ハワイに加え、台湾やヨーロッパ方面に動きがみられ、緩やかに持ち直している。

生産活動 持ち直しの動きに一服感がみられる

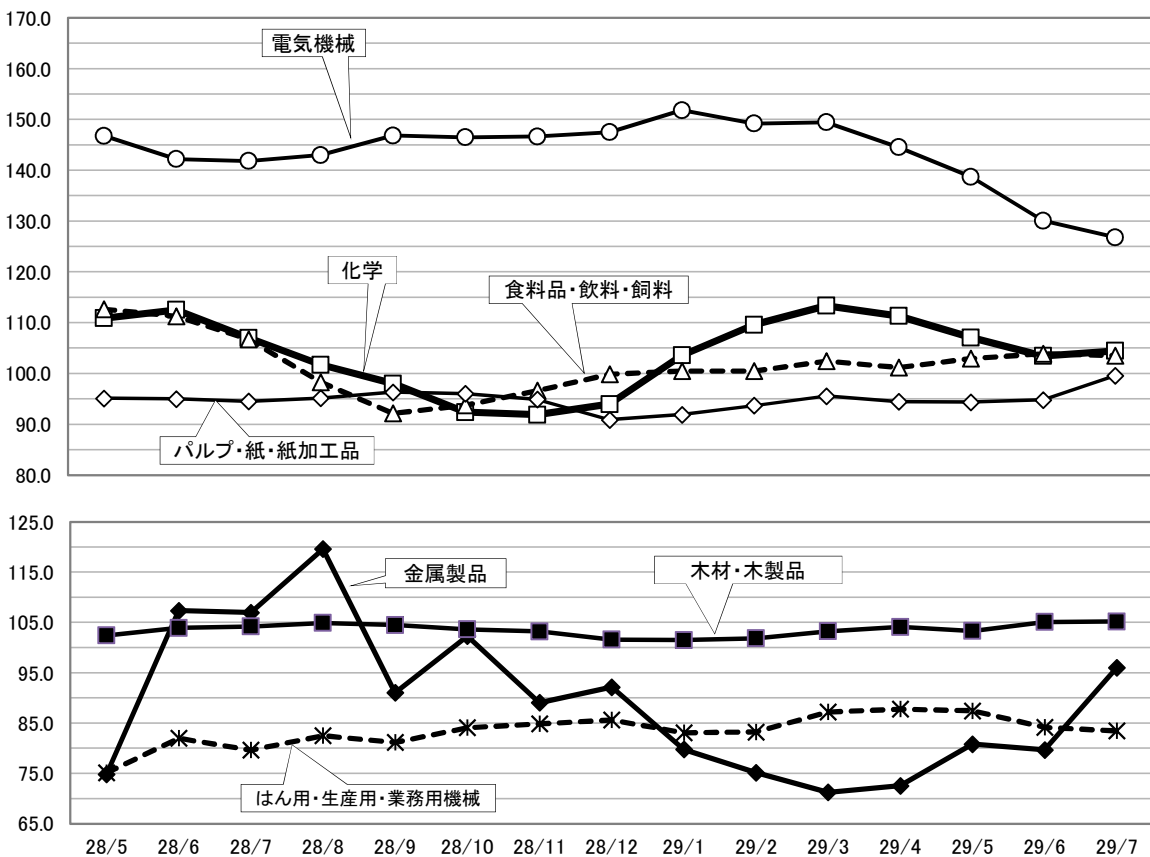
- ・ 化学は、特許切れや他社競合品の影響がみられるものの、安定した国内需要や新たに認可を受け需要が拡大している製品も多く、全体でみれば引き続き持ち直している。
- ・ 電気機械や食料品・飲料・飼料、はん用・生産用・業務用機械、パルプ・紙・紙加工品、木材・木製品はおおむね横ばいの動きとなっている。
- ・ 金属製品は一進一退の状況にある。

★鉱工業生産指数の推移(季節調整値、3ヵ月移動平均) (平成22年=100)



	28/4	28/5	28/6	28/7	28/8	28/9	28/10	28/11	28/12	29/1	29/2	29/3	29/4	29/5	29/6	29/7	29/8
徳島	114.0	110.9	109.1	107.3	105.3	104.9	106.0	110.6	111.8	113.9	111.6	109.1	105.4	105.6			
四国	99.6	99.1	98.7	100.2	99.8	99.4	99.3	100.2	101.5	100.1	98.9	95.0	95.2	95.0			
全国	96.5	96.5	97.4	98.0	98.6	99.1	99.8	99.7	100.3	100.0	101.8	101.2	102.1	101.3	102.4		

★徳島県鉱工業生産指数(業種別)の推移(季節調整値、3ヵ月移動平均) (平成22年=100)

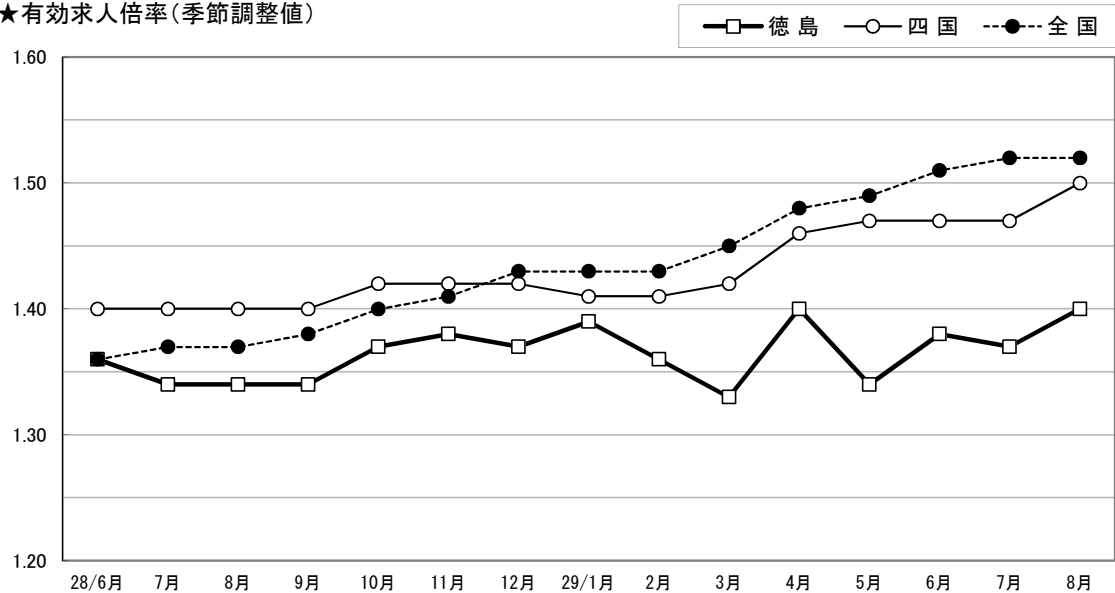


[資料: 経済産業省・四国経済産業局・徳島県統計戦略課]

雇用情勢 緩やかに改善している

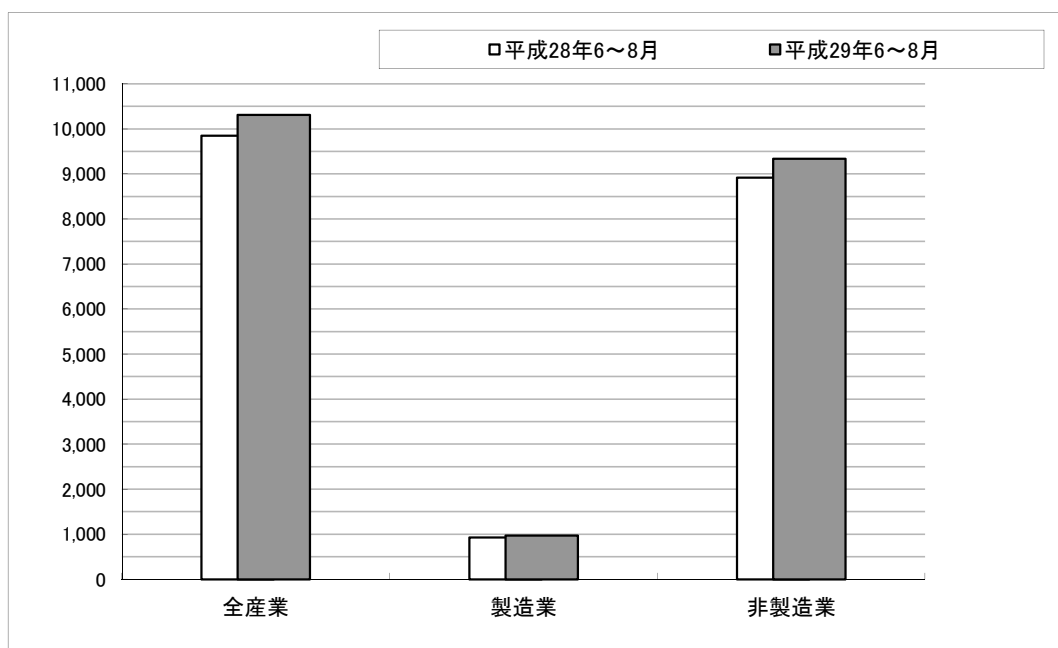
- ・有効求人倍率は、高水準を維持している。
- ・新規求人人数(パート除く)をみると、製造業、非製造業、全産業とも前年を上回っている。

★有効求人倍率(季節調整値)



	28/6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	29/1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
徳島	1.36	1.34	1.34	1.34	1.37	1.38	1.37	1.39	1.36	1.33	1.40	1.34	1.38	1.37	1.40
四国	1.40	1.40	1.40	1.40	1.42	1.42	1.42	1.41	1.41	1.42	1.46	1.47	1.47	1.47	1.50
全国	1.36	1.37	1.37	1.38	1.40	1.41	1.43	1.43	1.43	1.45	1.48	1.49	1.51	1.52	1.52

★新規求人人数(パート除く)(徳島:6~8月、単位:人)

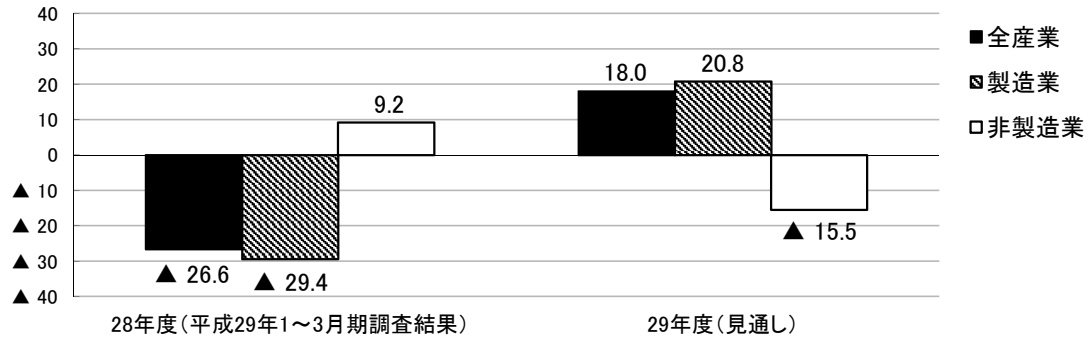


[資料:厚生労働省・徳島労働局]

設備投資 29年度は前年度を上回る見通し

・法人企業景気予測調査結果でみると、非製造業で前年度を下回っているものの、製造業で前年度を上回っており、全産業でも前年度を上回る見通しとなっている。

★法人企業景気予測調査(徳島) 平成29年7～9月期調査(前年度比、%)

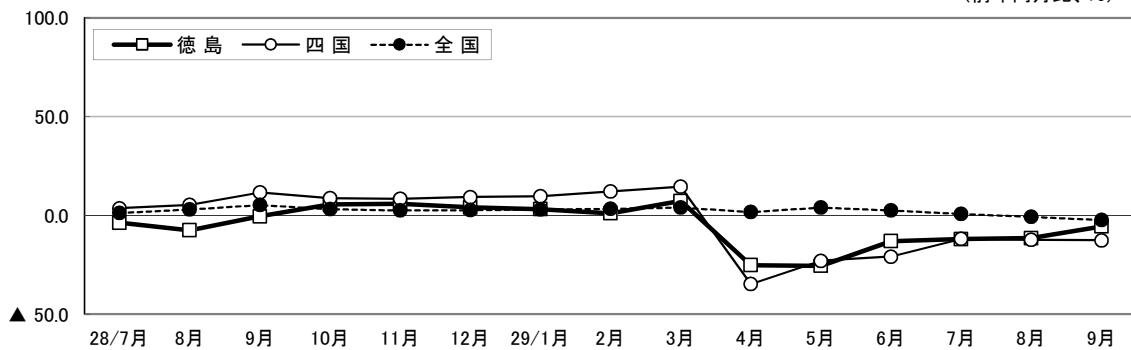


公共事業 前年度を下回っている

・前払金保証請負金額(累計)でみると、独立行政法人等で前年度を上回っているものの、国、県、市町村で前年度を下回っており、全体でも前年度を下回っている。

★請負金額累計

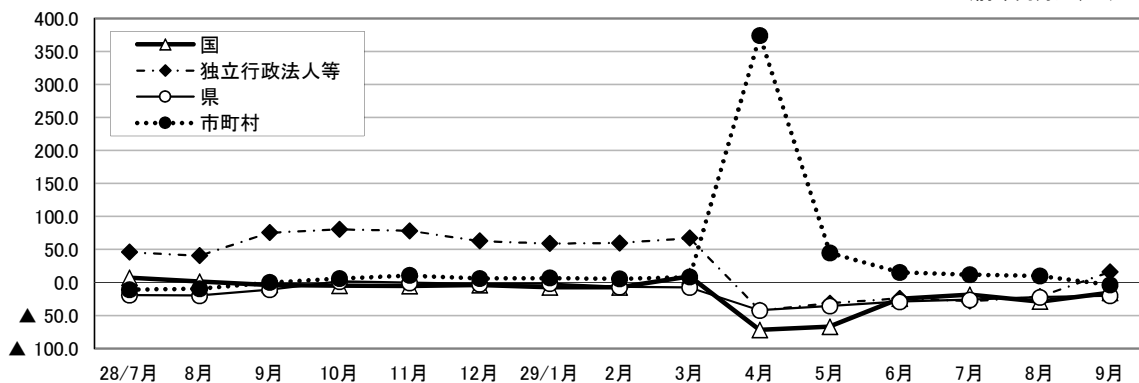
(前年同月比、%)



	28/7月	8月	9月	10月	11月	12月	29/1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
徳島	▲ 3.7	▲ 7.5	▲ 0.5	5.5	5.9	4.1	3.2	1.1	7.3	▲ 25.2	▲ 25.5	▲ 13.0	▲ 12.0	▲ 11.5	▲ 5.6
四国	3.6	5.3	11.6	8.7	8.4	9.3	9.7	12.1	14.5	▲ 34.8	▲ 23.0	▲ 20.9	▲ 11.9	▲ 12.4	▲ 12.6
全国	1.3	3.0	5.3	3.3	2.5	2.7	3.0	3.4	4.1	1.7	4.1	2.6	0.8	▲ 0.7	▲ 2.3

★発注者別請負金額累計(徳島)

(前年同月比、%)



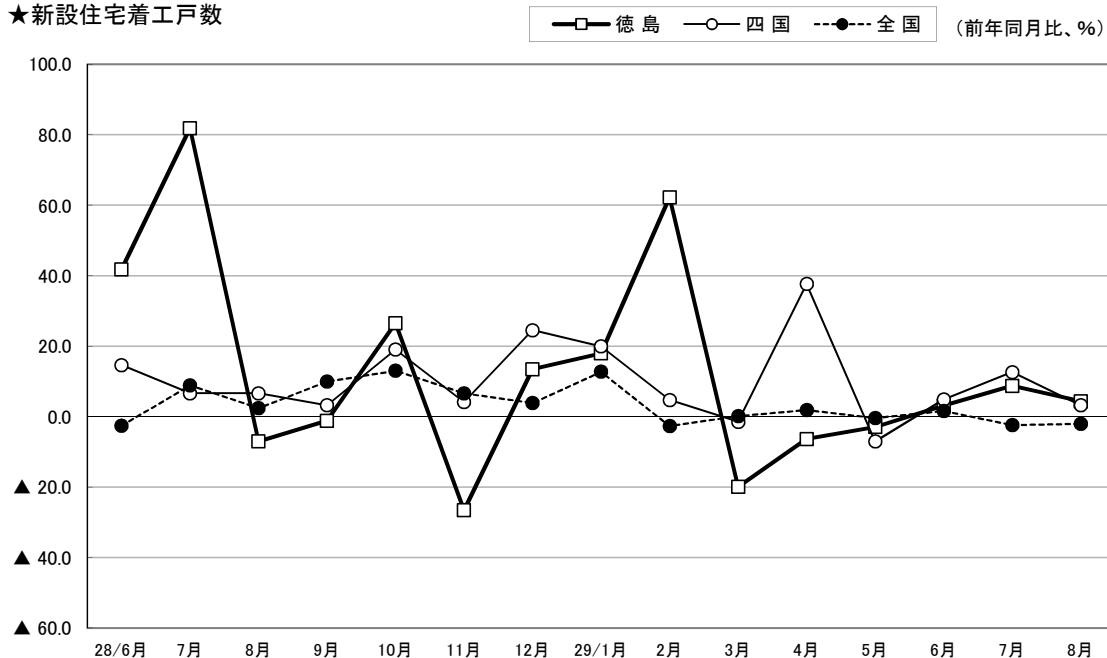
	28/7月	8月	9月	10月	11月	12月	29/1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
国	7.3	1.6	▲ 3.6	▲ 4.8	▲ 5.2	▲ 3.9	▲ 7.2	▲ 7.1	9.6	▲ 71.8	▲ 66.8	▲ 24.4	▲ 18.4	▲ 28.8	▲ 15.5
独立行政法人等	46.3	41.0	76.0	80.9	78.6	63.4	59.4	60.3	67.7	▲ 41.9	▲ 31.1	▲ 23.6	▲ 27.9	▲ 21.0	16.4
県	▲ 19.1	▲ 19.9	▲ 10.9	1.5	▲ 0.3	▲ 2.4	▲ 1.6	▲ 6.8	▲ 7.5	▲ 42.2	▲ 35.5	▲ 29.0	▲ 26.1	▲ 22.3	▲ 20.0
市町村	▲ 10.5	▲ 9.3	0.3	6.5	11.0	6.5	7.1	5.9	8.6	374.5	45.3	15.6	12.3	10.3	▲ 3.3

[資料: 西日本建設業保証株式会社ほか]

住宅建設 前年を上回っている

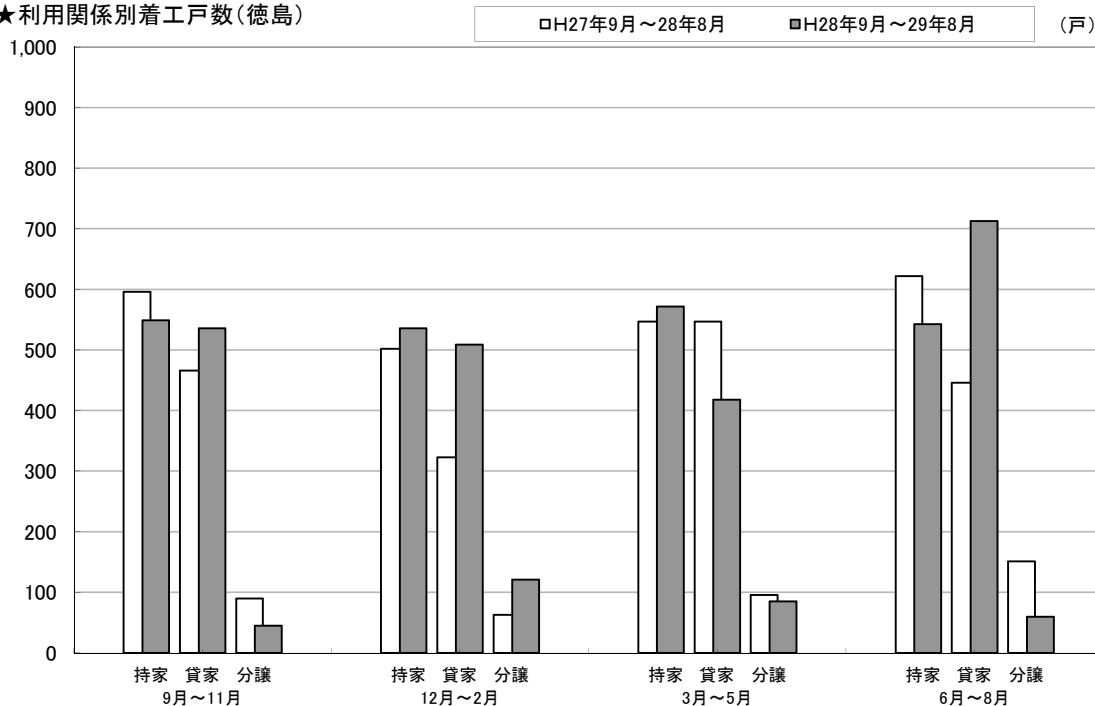
・新設住宅着工戸数でみると、持家、分譲住宅で前年を下回っているものの、貸家で前年を上回っており、全体で前年を上回っている。

★新設住宅着工戸数



	28/6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	29/1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
徳島	41.8	81.9	▲ 7.0	▲ 1.1	26.6	▲ 26.5	13.5	18.0	62.3	▲ 19.9	▲ 6.3	▲ 2.9	3.2	8.8	4.4
四国	14.7	6.7	6.7	3.3	19.1	4.2	24.6	20.0	4.8	▲ 1.4	37.7	▲ 7.0	4.9	12.7	3.3
全国	▲ 2.5	8.9	2.5	10.0	13.1	6.7	3.9	12.8	▲ 2.6	0.2	1.9	▲ 0.3	1.7	▲ 2.3	▲ 2.0

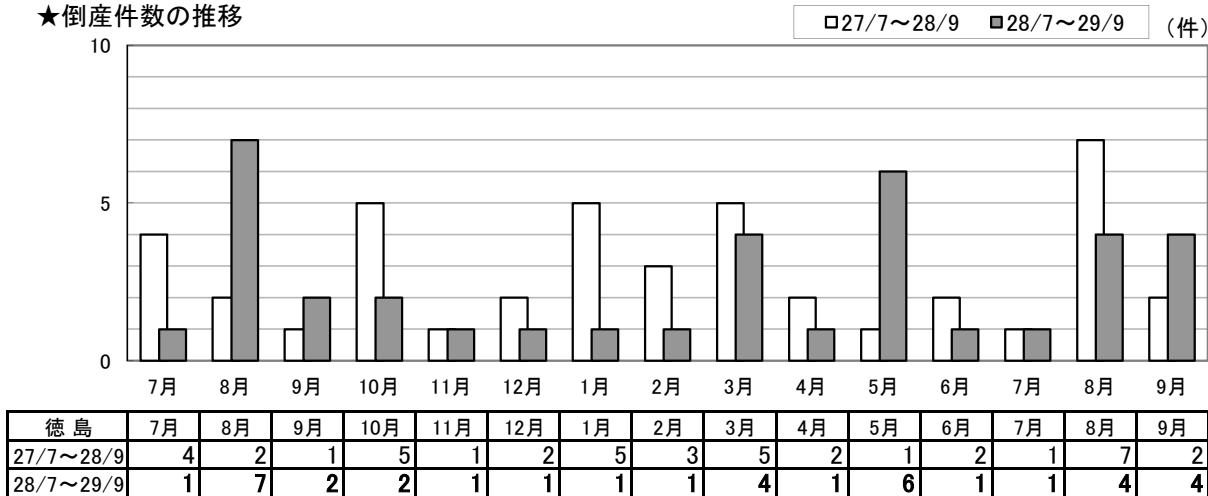
★利用関係別着工戸数(徳島)



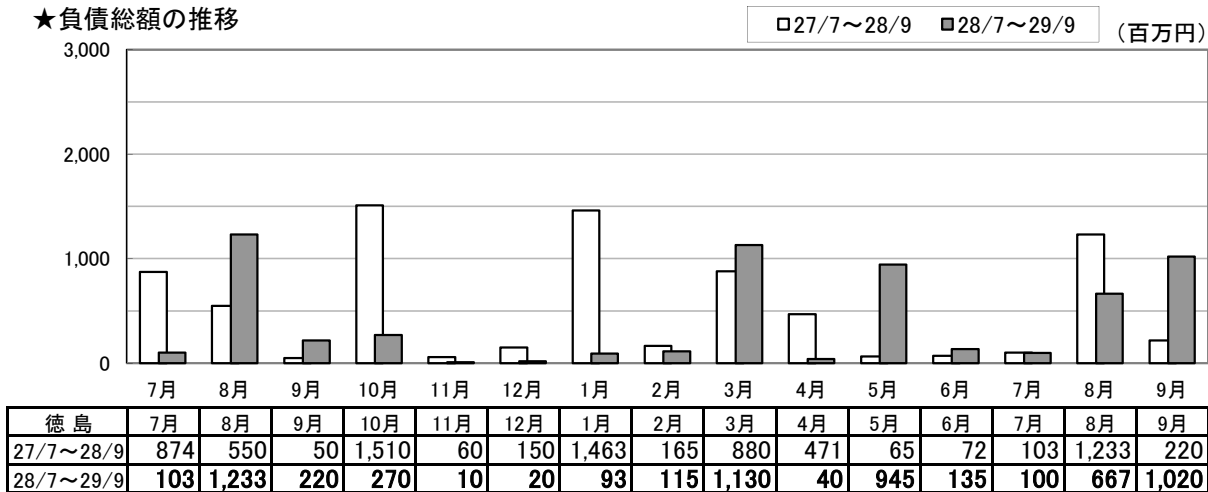
[資料:国土交通省]

企業倒産 件数は前年を下回っているものの、負債総額は前年を上回っている

★倒産件数の推移



★負債総額の推移

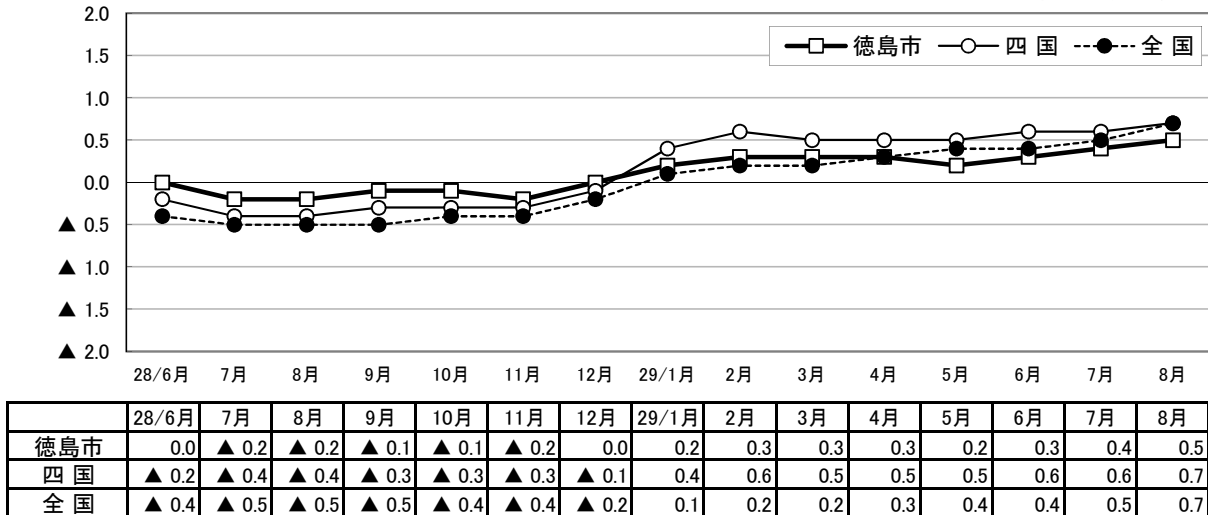


[資料:株式会社 東京商工リサーチ]

消費者物価 前年を上回っている

★消費者物価指数(生鮮食品を除く総合:平成27年=100)

(前年同月比、%)



[資料:総務省統計局]

県内地域経済に関する生の声

個人消費

○7、8月は台風や晴れない日が多く、来店客数に大きく影響した。【コンビニエンスストア】

○訪日外国人の増加で東京、京都、大阪等のホテルで予約が難しい状況にあったが、改善傾向にある。【旅行】

○2016年7月に高松空港-香港の定期便が就航したことにより、香港からの個人客の伸びが大きくなっている一方で、ツアーでの団体客が減少傾向にある。【主要観光地】

生産活動

○需要が高まる暑くなり始めた時期にCMの放送回数を増やしたことで商品の認知に繋がった。【化学】

○首都圏では東京オリンピックに向け、建築、公共設備、建屋、建物関連が動く気配が感じられ、今後の引き合いに期待している。【はん用・生産用・業務用機械】

○8月は消費人口の多い関東地方の天候が悪く、消費量が落ち込んだ。【食料品】

雇用情勢

○有効求人倍率は1倍台で推移しており、雇用失業情勢は、改善が進んでいる。【労働局】

○パート職員の採用を増やすため時給を上げたが応募が少なく、ミスマッチの状態が続いている。また、時給を上げたことで人件費が膨らみ利益を圧迫している。【宿泊・飲食サービス業】



●お問い合わせは

TEL (088)622-5181

総務課(内線201) 又は

FAX (088)654-9030

財務課(内線210) へ

徳島財務事務所

<http://shikoku.mof.go.jp/tokushima/index.html>



※PCサイトは携帯専用ではないため、接続の際、表示に時間がかかったり、
パケット通信料が高額になる可能性がありますので、ご了承ください。